

英文學評論

第 LXVIII 集

‘Sleep Kill Those Pretty Eyes’:

アナモルフォーズのクレシダ像

..... 蒲池美鶴

戯曲のなかの作者 鳴原眞一

ジオラマを覗くブランド

—「許されざる罪」の自己回帰性について—

..... 丹羽隆昭

近代劇としてのエサリッジの第二作の意義について

..... 丸橋良雄

あるクエーカー教徒の日記

— John Bowne と信仰の自由について—

..... 水野尚之

Ted Hughes and the Sequential Fallacy

..... Graham Bradshaw

Moderns Reading Jefferson:

Ezra Pound, Aldous Huxley, and “Intellectual

Populism” in our Time Juan Leon

京都大学総合人間学部英語部会

編 集 後 記

- ☆ 『英文学評論』の第68集をお届けします。かつては年二回発行していましたが、このところ年一回の発行が定着しております。
- ☆ 英語部会（かつての英語教室のことです）の人事としましては、山本利治教授と嶋原真一教授が平成八年三月末日付けで停年退官されます。両先生からは教養部時代より英語教室の運営に多大な御尽力を賜り、また改組で総合人間学部になってからは評議員としてより大きな立場で私達の利益代表となっていたいただきました。長年の御尽力に感謝申し上げます。
- ☆ 改組に必要なとかの教官定員削減のあおりで英語担当教官の退官後はずっと不補充が続いています。授業負担と会議と書類が急増するに反比例して自分の時間が鉛筆の芯のように削られていっています。このような状況でも——否このような状況だからこそ——七名の方々から御寄稿がありました。今年も無事に『英文学評論』を発行することができました。（編集委員）

英文学評論 第68集

非 売 品

平成7年11月25日 印刷

平成7年11月30日 発行

編 集 者 京都大学 総合人間学部 英語部会
代表者 丹羽 隆昭

印 刷 所 (株) 北 斗 プ リ ン ト 社
京都市左京区下鴨高木町 38-2

発 行 所 京都大学 総合人間学部 英語部会
京都市左京区吉田二本松町

REVIEW OF ENGLISH LITERATURE

Volume LXVIII November 1995

CONTENTS

- 'Sleep Kill Those Pretty Eyes':
 Cressida in Anamorphosis Mitsuru Kamachi
- The Playwright and His Double Shinichi Shigihara
- Brand Looking into Diorama
 — On the Circular Quality of the Unpardonable Sin —
 Takaaki Niwa
- The First Modern Comedy:
 The Significance of Etherege's Second Play Yoshio Maruhashi
- "Journal" of a Quaker
 — John Bowne and Freedom of Religion — Naoyuki Mizuno
- Ted Hughes and the Sequential Fallacy Graham Bradshaw
- Moderns Reading Jefferson:
 Ezra Pound, Aldous Huxley, and "Intellectual
 Populism" in our Time Juan Leon

ENGLISH DEPARTMENT
FACULTY OF INTEGRATED HUMAN STUDIES
KYOTO UNIVERSITY